

## はじめに

はじめに、この本を購入して読んでくださっている方に心から感謝いたします。

はじめまして、竹本祐子と申します。

この本を書くことになったいきさつを少しお話しますね。

私、実はほとんど本を読まないのです。

いえ、読まなかった、が正しいかな？

では、そんな私がなぜこの本を書くことになったのかというと。

2020年の7月、私のブログに突然メッセージが届いたのが始まりです。

「本を書いてみませんか？」

そのときの私の頭の中の思考はというと、はっ？ 本を書く？ 私が？  
この人は何を言ってるのだろうか？

そんな感じでした。

今までの私の人生、本をほとんど読んだことがないし、ましてや本を書く？  
考えたことも想像したこともなかったから思考が一瞬止まりました。

私、騙されている？

そんなことも思ったりして。

とりあえず、嘘でも良いから話を聞いてみよう！

だってこれから先こんなお話がくることはないと思うし、もし現実化したらすごくくない？  
えっでもさ、書けるの？ 無理じゃない？

たくさん、本当にたくさん自問自答しました。

そして出した結果は、こんなチャンスめったにこないでしょ？

どんなことでも聞いてみなきゃ、やってみなきゃ始まらないし、ちょっとドキドキ楽しいかも。

自分の選択は全部OK。

大変さもあるだろうけどとにかくやってみよう、つて。

何せ本を読まなかった私が本を書くのです。

すべてがわからないことだらけ、初めてすぎて、何をしたら良いのかも、何から始めたら良いのかもわからない。

それに私はパソコンや機械系が苦手。

ひとつひとつ調べてはわからなくて何度も手が止まり、時にはパソコンに詳しい友に助けを求めながら。

それと、何よりこのお話をくださったGalaxyBooks株式会社の栢木様は丁寧に教えてくださり本当にお世話になりました。

この本を、私の今までの人生のすべて  
をかけて書き始めます。

この本が誰かの目に留まり、手助けに  
なること。

誰かの人生が笑顔になること。

そんな気持ちで書き始めます。

目に留めて読んでくださる方に感謝を  
込めて。

